様式40号　（規則第66条第１項の届出書の様式）

保安林(保安施設地区)内緊急○○○○届出書

　　　　　　　　　年　　月　　日

山形県知事　殿

住　所

　　　　　　　　　　　　　　届出人　氏名（法人にあっては、名

称及び代表者の氏名）

次の森林（土地）において次のように立木を伐採（立竹を伐採、立木を損傷、家畜を放牧、下草、落葉又は落枝を採取、土石又は樹根を採掘、開墾、土地の形質を変更）したので、森林法第34条第９項（第44条において準用する同法第34条第９項）の規定により届け出ます。

|  |  |
| --- | --- |
| 森林（土地）の所在場所 | 市　　町  郡　　村　大字　　字　　地番 |
| 保安林（保安施設地区）  の指定の目的 |  |
| 理由 |  |
| 行為の日時 |  |
| 行為の方法 |  |
| 備考 |  |

注意事項

１　届出書は、伐採その他の行為についての箇所ごとに作成すること。

２　理由欄には、非常災害の発生年月日、緊急に伐採その他の行為を必要とした理由その他必要な事項を記載すること。

３　行為の方法欄には、次の事項を記載すること。

(1) 立木の伐採については、伐採の方法、伐採した立木の樹種、年齢及び面積又は立木材積

(2) 立竹の伐採にあっては、伐採面積、伐採する立竹の年齢及び束数並びに伐採跡地の取扱い

(3) 立木の損傷にあっては、損傷の目的、損傷する立木の樹種、年齢、本数及び面積並びに損傷後の取扱い

(4) 家畜の放牧にあっては、放牧面積、家畜の種類及び頭数並びに管理方法

(5) 下草、落葉又は落枝の採取にあっては、採取物の種類及び数量並びに採取方法

(6) 土石又は樹根の採掘にあっては、採掘の目的、種類（土石の採掘の場合に限る。）、面積、方法及び数量、採掘設備、土地の形質の変更の状況並びに採掘後の取扱い

(7) 開墾にあっては、開墾の目的、面積及び方法、土地の形質の変更の状況並びに開墾地に係る使用目的達成後の取扱い

(8) 土石又は樹根を採掘並びに開墾以外の土地の形質を変更する行為にあっては、変更の目的、行為の種類、内容及び面積、土地の形質の変更の状況、施工設備並びに行為地に係る使用目的の達成後の取扱い

４　面積を記載する場合は、実測又は見込みにより、ヘクタールを単位とし、小数第４位まで記載すること。